

おうめ

市議会だより

主な内容

6月定例会のあらまし	}	1
市長提出議案の主な内容 陳情の審議結果		
一般質問	}	2～5
審議された議案と議決結果		
特別委員会 意見書・決議	}	6

No. 247

令和元年(2019年)7月25日
発行/青梅市議会
電話番号/0428-22-1111(代)

令和元年
青梅市議会定例会
6月定例議会
(改選後初の定例議会)

一般質問には初当選議員を含む 19人の議員が登壇

改選後初の定例議会となる令和元年市議会定例会6月定例議会は、5月31日から6月14日までの15日間の期間で行われ、初日の本会議では、議案審議、陳情審議が行われた後、一般質問が始まりました。一般質問は、5月31日、6月3日および4日の3日間にわたって行われ、19人の議員が登壇し、市政に関して市長、教育長らと活発な議論を交わしました(2～5面に要旨を掲載)。

6月定例議会に上程された市長提出議案は、令和元年度の補正予算1件、条例4件、契約1件、その他9件の全15件でいずれも原案どおり可決されました。また、委員会提出議案は意見書1件、議員提出議案は決議1件で原案どおり可決されました(6面に掲載)。

また、審議された陳情2件は、結論が得られました(下記に掲載)。

なお、最終日には、総合病院建替特別委員会と東青梅1丁目地内諸事業用地等特別委員会の設置が決まり、8人の委員が選任された後、各委員会が正副委員長が決まりました(6面に掲載)。



新病院実施設計で示された青梅市立総合病院のイメージ図 (今後、変更になる場合があります)
総合病院建替特別委員会が設置され、今後も青梅市立総合病院の建てかえに関する事項について、行政と連携しながらも監視機能を発揮して、協議、検討を進めていく

市長提出議案の 主な内容

■令和元年度青梅市一般会計補正予算(第1号)
歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ2億8519万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ506億8519万円とするほか、債務負担行為を1件追加しようとするもの。

【歳入】

国庫支出金
▽プレミアム付商品券事業費補助金の追加等
2億3656万円増

都支出金

▽東京2020大会およびラグビーワールドカップ2019開催関連事業費補助金の追加等
1127万円増

諸収入

▽みちづくり・まちづくりパートナー事業負担収入の増等
3736万円増

【主な歳出】

総務費
△オンラインピック・パラリンピック気運醸成事業経費
940万円増

民生費

△プレミアム付商品券事業経費
2億2709万円増

教育費

△学校教育活動支援事業経費
273万円増

△学力向上対策事業経費
123万円増

【債務負担行為の追加】

◇容器包装プラスチック処理ライン設置工事監理委託

■青梅市下水道条例の一部を改正する条例(施行日：令和元年10月1日)
消費税法および地方税法の一部改正により、令和元年10月1日から引上げとなる消費税率および地方消費税率の新税率の下水道使用料への適用時期について、使用者間の公平性を確保するため、特例措置を設けようとするもの。

【改正の内容】
新税率の下水道使用料への適用時期を、検針月および新規・継続の別によらず一律に12月分からとするための特例措置を設ける。

委員会提出議案の内容

■精神障がい者に交通運賃割引制度の適用を求める意見書
国および政府に対し精神障がい者も身体障がい者および知的障がい者と同等に交通運賃割引制度の適用対象とするよう各種交通運輸事業者働きかけ、必要な措置を講ずるよう強く求めるもの(6面に概要を掲載)。

議員提出議案の内容

■天皇陛下の御即位に関する賀詞決議
青梅市議会として、天皇陛下の御即位に祝意を示すもの(6面に掲載)。

陳情の審議結果

■国会へ精神障がい者に交通運賃割引制度を適用できる旨の意見書提出に関する陳情
*審議結果：採択

■奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情
*審議結果：不採択

議会日誌

6月定例議会

議会期間 5月31日～6月14日(15日間)

31日 議会運営委員会
本会議(開議、議案審議、陳情審議、一般質問)

3日 本会議(一般質問)

4日 本会議(一般質問)

6日 環境建設委員会
福祉文教委員会
総務企画委員会
全員協議会

10日 予算決算委員会
全員協議会

13日 議員研修会

14日 議会運営委員会
本会議(特別委員会設置
動議、委員会議案・陳情
審査報告、議決、議案審
議、議決、閉議)

14日 環境建設委員会

18日 東青梅1丁目地内諸事業
用地等特別委員会

25日 総合病院建替特別委員会
予算決算委員会理事会

5日 福祉文教委員会



質 問

旧吉野家住宅の整備、活用について問う

天沼 明 議員 (自民)

議員 ①旧吉野家住宅の経緯、年間入館者数を伺う。
②旧吉野家住宅の修理実績と今後の整備に対する考えを伺う。
③旧吉野家住宅の活用状況と今後の活用策について伺う。

教育長 ①旧吉野家住宅は今年から160年以上前に建てられた民家で、昭和51年に東京都の有形文化財に指定された。年間入館者数は平成27年度から29年度の平均で約2600人である。
②昭和52、53年度と平成5、6年度にかやぶき屋根のふき替え工事を実施した。かやぶき屋根が傷んでいることは認識しており、東京都教育委員会にも現地を確認していただき、協議を行っている。市所有の東京都指定文化財の修理を行う場合、都の補助金を活用しても、50%は市の負担になる。現在の厳しい財政状況の中で整備を行うには、保存活用計画を作成し、他の指定

文化財とのバランスを考慮しながら修理事業に取り組みなければならぬと考えている。
③現在、小学生の社会科の授業やひな人形等のミニ展示会等で活用している。今後の活用策については、地元の方々と一緒に考えていきたい。また、新町の大井戸や鈴法寺跡等、新町地区にある他の地域資源の有効活用についても、市長部局と連携し研究していく。なお、地元のボランティアの方たちとの連携や団体への施設の貸し出しについては他の自治体の状況を調査し検討していく。

④市施設のエレベーター内に長時間閉じ込められた場合、不安にならないよう非常用防災用品の備蓄をどうするか。
市長 ①都と連携し、発災後3日分の物資の確保に努めている。賞味期限前に防災訓練等で配布し、活用している。アレルギー対応も考慮している。
②公共団体や民間事業者と物資等の提供等の協定を締結している。引き続き積極的に推進し、物資の調達体制の確保に努める。
③国や都の動向、先進自治体の取り組みを注視し研究していく。
④市庁舎などの多くに地震時管制運転装置の設置がある。長時間の閉じ込めにより市民が不安

防災備蓄品のさらなる充実を

湖城 宣子 議員 (公明)

議員 ①防災備蓄品の現状、賞味期限やアレルギーへの対応は
②団体等との応援協定の現状と今後の取り組みを伺う。
③紙おむつや液体ミルクの備蓄が必要では。子育て世帯へ液体ミルクの紹介をどうするか。

④市施設のエレベーター内に長時間閉じ込められた場合、不安にならないよう非常用防災用品の備蓄をどうするか。
市長 ①都と連携し、発災後3日分の物資の確保に努めている。賞味期限前に防災訓練等で配布し、活用している。アレルギー対応も考慮している。
②公共団体や民間事業者と物資等の提供等の協定を締結している。引き続き積極的に推進し、物資の調達体制の確保に努める。
③国や都の動向、先進自治体の取り組みを注視し研究していく。
④市庁舎などの多くに地震時管制運転装置の設置がある。長時間の閉じ込めにより市民が不安

議員名の()内の表示は、会派名または党派名です。
(自 民)… 自民クラブ
(公 明)… 公明党
(フォーラム)… 市民フォーラム青梅
(共 産)… 日本共産党青梅市議団
(国 民)… 国民民主党
(みどり)… みどりのオンブズマン
(立 憲)… 立憲民主党

特殊詐欺撲滅に向けての青梅市の取り組みの現状と今後の対策について問う

島崎 実 議員 (自民)

議員 ①特殊詐欺についてのどのような認識を持っているか。
②市の取り組みと青梅警察署との連携について伺う。
③電話の自動録音装置について貸し出し台数を増やすことや個人設置への補助を検討しては。
④特殊詐欺撲滅への決意を伺う。

市長 ①卑劣で許しがたい犯罪であると認識している。
②防犯対策としては、関係機関と連携した周知、啓発、防災行

の改正を進める。また、農業者団体からの要望もあり、なるべく早期に指定方針、基準等を改正し、追加募集を進めていく。
③10年間営業が継続されること確認できるものは全て指定していく考えである。また、説明会を行い、周知を図っている。
④10年間営業が継続されること確認できるものは全て指定していく考えである。また、説明会を行い、周知を図っている。
④10年間営業が継続されること確認できるものは全て指定していく考えである。また、説明会を行い、周知を図っている。

生産緑地法の改正に伴う市の考えについて問う

議員 ①生産緑地の面積要件引き下げの取り組みについて伺う。面積要件を下限値の300平方メートルにする考えは。
②生産緑地の一団性の取り扱いや追加・再指定を可能とする改正について伺う。また、追加指定を早める予定はあるか。
③特定生産緑地移行への市の取り組みを伺う。

市長 ①農業委員会等からの要請も踏まえ、小規模農地保全の必要性を再認識し、下限面積の引き下げを進める結論にいたった。300平方メートルまでの引き下げが妥当と考えている。
②関係機関とも協議し、基準等

政無縁等での注意喚起等を、消費者保護としては、消費者相談や広報おうちめ等での啓発等を行っている。青梅警察署との連携としては、防犯連絡会での情報交換や、駅等での啓発運動等を行っている。
③今年度50台の貸し出しを予定しているが、必要に応じ台数を増やすことを検討する。個人設置への補助は都の補助対象とならないため実施していない。
④関係機関と連携し、市民の防犯意識のレベルアップを図るとともに、相談体制をさらに充実させ、特殊詐欺の撲滅を目指して全力で取り組んでいく。

議員 ①市内の小・中学校に通う外国人子弟の人数、国籍、対応の基本的な考え方を伺う。
②言葉や習慣の違いについてどう考えている。
③窓口体制、人員配置、システムの構築をはじめ多くの部署が関係するなど、課題があると捉えている。先進自治体の事例を参考に、今後の研究としたい。

青梅市における外国人子弟の教育の現状と今後について問う

議員 ①市内の小・中学校に通う外国人子弟の人数、国籍、対応の基本的な考え方を伺う。
②言葉や習慣の違いについてどう考えている。
③窓口体制、人員配置、システムの構築をはじめ多くの部署が関係するなど、課題があると捉えている。先進自治体の事例を参考に、今後の研究としたい。

④学校図書館をどう考えるのか。
教育長 ①多摩26市中22市が導入している。多額の経費が課題だが、図書館システムの導入は必要と認識するので検討していく。
②現在の配置で、より効果的な取り組みを検証するとともに、他の自治体の取り組みについても研究し、検討していく。
③図書費については不足だが、総額では、教育費について国の交付額を上回る予算を組んでいる。
④たくさん本を読み、教養を高めていくことは重要だと考えている。図書館の活用について、

学校図書館の充実を！

一図書管理システムの導入・学校司書の増員等について

ひだ 紀子 議員 (みどり)

議員 ①小・中学校図書館の適正な蔵書管理には図書館システムを導入が必要だ。我が市も早く導入するべきではないか。
②学校司書の配置は三多摩で最

用語の解説

- 注1…VA提案** (3ページ・迫田議員)
Value Analysisの頭文字で、「価値分析」と訳される。品質を落とすことなくコストを削減する組織的な取り組み。
- 注2…対話支援システム** (3ページ・阿部議員)
専用マイクを通して話す声をクリアにし、そのクリアな声を専用スピーカーから発生させる機器。耳が不自由でも聞き取りやすくなる。
- 注3…スケアードストレート** (3ページ・鴨居議員)
学習者に恐怖を実感させることにより、それにつながる危険行為を未然に防ぐ教育方法。交通事故現場を再現し、交通ルール順守の大切さを学ぶ。
- 注4…t-PA治療** (4ページ・ぬのや議員)
t-PAという薬剤を使用し、脳内に詰まった血栓を溶解し、脳血流を再開させる。脳梗塞の新しい治療法。
- 注5…会計年度任用職員** (5ページ・結城議員)
臨時・非常勤職員の適正な任用・勤務条件を確保するため、平成29年の通常国会において、「地方公務員法および地方自治法の一部を改正する法律」が成立し、会計年度任用職員制度が令和2年4月から導入される。会計年度任用職員は、一会計年度を超えない期間を任期として採用される一般職の地方公務員であり、採用方法や任期等、任用形態が明確化され、期末手当等の支給も可能となった。
- 注6…防災士** (5ページ・片谷議員)
認定特定非営利活動法人の日本防災士機構が、防災の意識と一定の知識・技能を修得したことを認証する民間資格。

のような対応をしているか。
③外国人保護者を通じた、子どもたちの国際的視野を広げる教育を進めていくべきでは。
④今後の対策を伺う。
教育長 ①小学生48人、中学生29人で、フィリピン、中国等が多い。偏見や差別を生じさせないレベルである。増やすべきではないか。
②文部科学省が定める学校図書館図書標準の蔵書数に達していない学校が何校もあるのは問題だ。国から交付されている図書費・司書費を全額使っていないのは疑問であるがどうか。
③学校図書館をどう考えるのか。
教育長 ①多摩26市中22市が導入している。多額の経費が課題だが、図書館システムの導入は必要と認識するので検討していく。
②現在の配置で、より効果的な取り組みを検証するとともに、他の自治体の取り組みについても研究し、検討していく。
③図書費については不足だが、総額では、教育費について国の交付額を上回る予算を組んでいる。
④たくさん本を読み、教養を高めていくことは重要だと考えている。図書館の活用について、

ケミコン跡地に予定される市民大ホール等の計画・検討は市民参加で

議員 ①現状と市の考えを伺う。
②見直しの姿勢は歓迎する。徹底して市民と話し合い、意見を出し合う姿勢を取るべきではないか。
③市民参加をどのようにするか、スケジュールを示してほしい。
市長 ①立地ゾーンの明確化、市施設のより丁寧な調査、検討の継続など、対応すべき4つの方向性を確認した。また、市議会の意見もあり、検討スケジュールの見直しを進めている。
企画部長 ②市民意見を幅広く聴取する手法についても検討を進めているところである。
副市長 ③市議会に設置される予定の特別委員会に相談をしていくことになる。

なぜ青梅市の電算処理は高コストなのか、調査と分析を求める

議員 ①総務省の調査では、青梅市の29年度の電算処理費が同一規模の自治体と比較して高コストである。調査・分析を。
②自治体クラウドの共同利用を進めていくべきではないか。システム台帳の作成が必要では。
市長 ①単年度経費総額のみを比較をもって、経費の比較は難しいと考えている。各システムの導入や更新時において、機能要件のみならず、費用面の調査・比較も行った上でシステムを決定している。
副市長 ②他の自治体との調整が必要となるため、4、5年かかること認識している。クラウド化の意思が決定したら早めに作業を進めたいと考えている。システム台帳も、クラウド化の意思が決定した後に、作成していくことになる。

せはあるが意見、苦情等はない。
③「おくやみコーナー」を設置する考えを伺う。
市長 ①「不幸にもなう手続きについて」という手引きを遺族へ配布している。問い合わせはあがるが意見、苦情等はない。

市役所に「おくやみコーナー」の設置を

議員 ①現状の死亡に伴う手続きの流れを伺う。また、手続きが難しい等の市民の声はあるか。
②手続きをワンストップで行っている別府市等の取り組みをどう思うか。
③「おくやみコーナー」を設置する考えを伺う。
市長 ①「不幸にもなう手続きについて」という手引きを遺族へ配布している。問い合わせはあがるが意見、苦情等はない。

せはあるが意見、苦情等はない。
③「おくやみコーナー」を設置する考えを伺う。
市長 ①「不幸にもなう手続きについて」という手引きを遺族へ配布している。問い合わせはあがるが意見、苦情等はない。

時代背景の変化に応じた理にかなった市の業務の改善について
一契約業務を一例に問う一
迫田 晃樹 議員 (自民)

議員 ①業務の本来の目的を常に考え、必要性がないものは廃止する等、時代に応じて改善を進めていただきたい。例えば、市の発注工事の受注者に提出を求め、承諾書は膨大なデータだが、何年前からあるのか。また、市で活用しているのか。

②承諾書のあり方もCD・ROM化を検討する等、VA提案的な発想が必要ではないか。
③若い職員の純粋な疑問や提案を積極的に聞き取る機会や雰囲気づくりという点で具体的な取

プラスチックごみの削減について問う
山内 公美子 議員 (公明)

議員 ①海洋プラスチックごみの問題についての考えを伺う。
②青梅市の容器包装プラスチックの収集量はどうか。
③市民啓発の取り組みを伺う。
④レジ袋削減目標を定め、マイバッグの推進に取り組む中で、

⑤海洋プラスチックごみ削減に向けた今後の取り組みを伺う。
市長 ①世界的な環境問題である。4Rの推進や廃棄物を適正

り組みや施策はあるか。
市長 ①承諾書は約42年前前からあり、工事材料の確認や完了検査に使用している。書類は一定期間保存するため、工事案件ごとに整理している。
②CD・ROM化はセキュリティ等の課題はあるが、事務の効率化対策の一つだと認識している。国や東京都でも工事書類の削減等に取り組んでいるため、動向を注視し、受注者からの意見も参考に検討していく。

特別な理由による予防接種の再接種費用の助成について問う

議員 ①白血病やリンパ腫等、血液の疾患の治療の影響で乳幼児期に受けた予防接種の効力が

に処理し、森林や河川を保全し、解決につなげていきたい。
②29年度は約1540トンで若干減少傾向にある。
③広報等での周知や、環境美化委員連合会の活動、多摩川1万人清掃大会等を実施している。
④先進事例を参考に削減目標の設定を含め、検討していく。今年度、市独自のマイバッグをスーパーの店頭等で配布し、推進していく考えである。
⑤イベント等でのチラシの配布やショートムービーやパネル等の啓発を継続していく。また、親水事業等でも水辺環境保全の大切さについて呼び掛けていく。

今井土地区画整理事業について問う

議員 ①2月6日の日本経済新聞に「2023年にも稼働」と掲載されたが、大きな進展があつ

失われてしまうケースがある。再接種への助成を実施している自治体の状況を伺う。
②少なくとも20歳未満を対象に助成を実施すべきと考えるが、市の考えを伺う。
市長 ①30年7月の国の調査によると、全国では実施自治体が90団体、検討等が321団体であった。都内23区では、2区が実施、7区が31年度から実施予定、多摩26市では、町田市、稲城市の2市が実施している。20歳未満等、年齢の規定を設けている自治体が多い。また、全額助成、一部助成がある。
②国でも議論が行われていることから、引き続き、状況の把握に努めるとともに、青梅市医師会とも連携し、検討していく。



たのか。今後のスケジュールや課題は。
③都市計画道路3・4・13号線の整備に向けた現状を伺う。
市長 ①目標として答えた。国土の調整や地権者との合意形成があり、具体的な時期を示すのは難しいことも認識している。農振除外の協議が進展し、現在都市として準備会への支援や関係機関との協議を進めていく。
②準備会と連携し、営農希望者へ情報提供や代替農地のあっせん等を進め、農業経営に支障がないよう努めていく。
③市施工の間隔は、交通量調査等の結果をもとに、警視庁等の関係機関との協議を進めている。都施工の間隔は交通量調査等を行う予定とのことである。

対話支援システムの導入について問う
~耳が聞こえにくい方や高齢者にやさしい窓口づくりを~
阿部 悦博 議員 (自民)

議員 ①職員提案を受け、対話支援システム「コミュニケーション」を

②設置後の検討状況はどうか。
③高齢化や、障害者差別解消法で求められる合理的配慮の提供のためにも、どうすれば共生社会を築けるか市全体で真剣に考えていかなくてはならない。「人によりそう」市民サービスの一つでも多く実現していただきたい

学校の連絡アプリの導入について問う
議員 ①小・中学校を欠席する際の連絡方法を伺う。
②他市町村の小・中学校、市内の幼稚園、保育園等での連絡用アプリ活用状況を伺う。
③アプリ導入により、保護者の利便性の向上、教職員の負担軽減を図ることについての考えは。
教育長 ①兄弟姉妹や近所の同級生等を通じて連絡帳や生徒手帳により欠席の届け出を行うことを基本としている。
②立川市、昭島市、西多摩の各市町村では、連絡用アプリを活用している事例はなかった。市内の幼稚園、保育園等では、利用率は27・2%であった。
③当面は現在の方法を基本とするが、将来的に必要な取り組みとして、調査、研究していく。

いと考えるが、システム導入に向けた市の考えを伺う。
市長 ①障がい者福祉課で5件の利用があり、利用された方、職員共に好評であった。コミュニケーションの正確性が増す効果が期待できると考えている。
②市民窓口サービス検討委員会において、試験導入により、一定程度の必要性が認められるので、導入に向けては、今後リースを含めた費用面や設置場所などについてさらに検討していく必要があると結論づけた。
③今後、高齢化の進展等により、窓口業務における対話を円滑に行うための対策は重要性を増していくと認識している。また、障害者差別解消法では、合理的配慮の提供が求められている。これまで、市民の方々に対しては、笑顔と親切を持って対応するよう職員に伝えてきた。このようなことから、委員会における検討結果も踏まえ、導入に向けて検討していく。

市内小中学校のトイレ等の老朽化対策について問う
井上 たかし 議員 (共産)

議員 ①昨年新町中学校でトイレ配管から汚水が漏れる事例があった。学校トイレの改修工事は急務と考えるが、今後の改修予定を伺う。
②28年度の実施計画では、令和2年度までに改修を完了する予定だったが、今年度の計画では令和7年度までとなっている。なぜ先延ばしされているのか。
③トイレ以外にも特別教室や休

息室へのエアコンの設置等対策すべき箇所がある。学校の改修工事を一気に進めていく措置を検討するべきではないか。
④長期計画と現状が乖離していることについて見解を伺う。
教育長 ①今年度は第四小学校等4校の工事を実施する予定である。今後の計画は青梅市総合長期計画の実施計画に基づき、改修を進めていく。
②市の財政状況や、昨年の猛暑による小中学校特別教室へのエアコン設置が急務となったことから、学校施設整備経費の予算の平準化を図るため、トイレ改修工事の時期を変更した。
③限られた予算の中でさまざまな改修を同時期に進めていく必要性があり、トイレ改修工事の前倒しや、一斉改修は困難だが、計画的、段階的に進めていく。
副市長 ④予算の範囲内ではあ

ごみ収集について問う
一収集日の拡充と収集車の活用等一
鴨居 孝泰 議員 (自民)

議員 ①雑誌・雑紙と段ボールなどの紙類の回収の現状を伺う。
②紙類の回収日を増やすべきではないか。
③財源確保のためバックカー等への有料広告や、排出機会の拡大のため紙類のリサイクルセンターへの持ち込みを考へては。
④今後の紙類の分別の推進に向けた取り組みを伺う。
市長 ①収集量は3年間おおむね横ばいである。月1回収集している。
②収集車両を増やす必要がある

ため現状では難しいが、リサイクルセンターの設備改修工事に合わせた収集方法全体の見直しの中で、収集回数についても検討していく。
③車両は委託業者の所有のため、有料広告で市の財源とすることは難しい。持ち込みは車両の導線や紙類の置き場等の課題があるが、可能性を検討していく。
④広報やホームページ、各種イベント等を通じて、引き続きごみの減量や分別について周知していく。また、今年度燃やすごみの組成分析を実施するため、その結果を踏まえ、具体的な対策を検討していく。

歩きスマホながらスマホへの市の対応について問う
議員 ①歩きスマホ、ながらスマホに対する市の認識を伺う。
②事故件数、社会情勢を伺う。
③市の対策について伺う。
④「ながらスマホ規制条例」の制定を考へてはどうか。
市長 ①他の歩行者や車との接

るが、教育委員会と相談しながら、総合長期計画の着実な実施に向けて進めていきたい。
議員 ①現在の市の考えを伺う。
②多数の機能を集約し施設が大型化していくことが、計画の進め方が難航している原因なのでは。シンプルな計画にすることが大事だと思いがいかか。
市長 ①市議会の意見等を踏まえ、市民意見を幅広く丁寧に聴きながら、慎重に検討を進めていく考えである。
副市長 ②民間事業者の提案等や国との情報交換を進める中で、複合施設の考え方を現在幅広く検討している状況である。

10月に予定されている消費税増税の市民への影響と、政府に対して増税延期を求めることについて問う
議員 ①消費税に対する基本的な評価を伺う。
②景気動向も踏まえた、現在の経済情勢についての考えは。
③市内事業者への影響についてどう考えているか。
④国へ消費税の延期を求めるべきと考へるがどうか。
市長 ①消費全般に対し、広く薄く負担を求めらるもので、地方財政や社会福祉に大きく寄与しているものと認識している。
②経済情勢は回復基調であると捉えている。
③事業者は軽減税率などへの対応が必要となるが、国の支援制度もあり、適切な対応が図られると考へている。
④国に求める考へはない。



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて

山田 敏夫 議員 (自民)

①東京2020オリンピック聖火リレーでは、青梅市内でイベントの計画はあるか。また、多くの市民が参加できるか。②青梅市内の児童・生徒が競技大会を観戦できる計画はあるか。また、チケットの入手や交通手段はどうするか。

議員 ①東京2020オリンピック聖火リレーでは、青梅市内でイベントの計画はあるか。また、多くの市民が参加できるか。②青梅市内の児童・生徒が競技大会を観戦できる計画はあるか。また、チケットの入手や交通手段はどうするか。

議員 ①東京2020オリンピック聖火リレーでは、青梅市内でイベントの計画はあるか。また、多くの市民が参加できるか。②青梅市内の児童・生徒が競技大会を観戦できる計画はあるか。また、チケットの入手や交通手段はどうするか。

①11年前の「東京都西部の流通業務施設に関する整備方針」は現状に合っていないのではないか。②現時点で進出したい企業はどれくらいあるのか。



青梅インターチェンジ北側の物流拠点整備について問う

みねざき 拓実 議員 (共産)

①計画面積を大きく上回る企業が意向を示していることである。時期等については都と協議しているところである。②企業にとっては、大型施設の立地が可能であることや、インターチェンジの隣接地であり、効率化が図れること、生活環境の観点では、大型トラック等の市街地の通過を抑制でき、騒音や渋滞の緩和等の効果がある。

③計画面積を大きく上回る企業が意向を示していることである。時期等については都と協議しているところである。④当該計画地は物流拠点として活用することが有効と捉えている。なお、計画地を除く農地については農業者等と連携し、生産性の向上を図っていく。

総合病院脳卒中センターの稼働状況について問う

ぬのや 和代 議員 (立憲)

①脳卒中センターのオンコール体制と治療の実績について伺う。②西多摩医療圏内のt・PA治療施設の協力体制を伺う。③t・PA治療が受けられなかったという患者がいるが、何か。その理由を説明しているか。

①脳卒中センターのオンコール体制と治療の実績について伺う。②西多摩医療圏内のt・PA治療施設の協力体制を伺う。③t・PA治療が受けられなかったという患者がいるが、何か。その理由を説明しているか。

①脳卒中センターのオンコール体制と治療の実績について伺う。②西多摩医療圏内のt・PA治療施設の協力体制を伺う。③t・PA治療が受けられなかったという患者がいるが、何か。その理由を説明しているか。

①脳卒中センターのオンコール体制と治療の実績について伺う。②西多摩医療圏内のt・PA治療施設の協力体制を伺う。③t・PA治療が受けられなかったという患者がいるが、何か。その理由を説明しているか。

総合病院救命救急センターの救急隊受け入れ訓練について問う

議員 ①消防署救急隊員の受け入れ訓練の現状を伺う。②訓練の受け入れはいつから行

①消防署救急隊員の受け入れ訓練の現状を伺う。②訓練の受け入れはいつから行

①消防署救急隊員の受け入れ訓練の現状を伺う。②訓練の受け入れはいつから行

①消防署救急隊員の受け入れ訓練の現状を伺う。②訓練の受け入れはいつから行

①消防署救急隊員の受け入れ訓練の現状を伺う。②訓練の受け入れはいつから行

ネットたまぐーセンターについて問う

議員 ①5月13日から19日までの稼働率は37・8%で28年度の旧市民会館や釜の淵市民館より低い。利用団体の移行ができていないのでは。認識を伺う。②移行できなかった場合、釜の淵市民館等を再開するべきでは。利用者からの苦情や問い合わせとその対応について伺う。

①5月13日から19日までの稼働率は37・8%で28年度の旧市民会館や釜の淵市民館より低い。利用団体の移行ができていないのでは。認識を伺う。②移行できなかった場合、釜の淵市民館等を再開するべきでは。利用者からの苦情や問い合わせとその対応について伺う。

市施設利用者向け駐車場について問う

榎澤 誠 議員 (フォーラム)

①市施設利用者向け駐車場は有料と無料があるが、公平性の観点からどう考えているか。②文化交流センターの駐車場は他の施設と比較し料金も高く、送迎等の利用でも無料の処理もない。住民福祉向上のため、他の施設と同じ扱いにできないか。③専用駐車場のあり方、公平性などを含め、政策的見地から考える必要があるのではないかと。市長 ①大半が無料だが、駐車場の整備等にかかる経費や、施



①市施設利用者向け駐車場は有料と無料があるが、公平性の観点からどう考えているか。②文化交流センターの駐車場は他の施設と比較し料金も高く、送迎等の利用でも無料の処理もない。住民福祉向上のため、他の施設と同じ扱いにできないか。③専用駐車場のあり方、公平性などを含め、政策的見地から考える必要があるのではないかと。市長 ①大半が無料だが、駐車場の整備等にかかる経費や、施

青梅市の人口減少への対応について問う

大勢待 利明 議員 (フォーラム)

①人口減少について認識を伺う。②青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略は今年度が計画の最終年度だが、現在の到達点をどう評価するか。③今後の展望、次期創生総合戦略策定のスケジュールを伺う。④人口減少に対する取り組みを総括的に伺う。

①人口減少について認識を伺う。②青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略は今年度が計画の最終年度だが、現在の到達点をどう評価するか。③今後の展望、次期創生総合戦略策定のスケジュールを伺う。④人口減少に対する取り組みを総括的に伺う。

西多摩地域の連携について―青梅市の見解を問う―

議員 ①西多摩地域の連携についての見解を伺う。現時点で連携に取り組んでいる項目は。②共同化を進めていく必要があると考えるが、どうか。

①西多摩地域の連携についての見解を伺う。現時点で連携に取り組んでいる項目は。②共同化を進めていく必要があると考えるが、どうか。

①西多摩地域の連携についての見解を伺う。現時点で連携に取り組んでいる項目は。②共同化を進めていく必要があると考えるが、どうか。

中学校の部活動のあり方について問う

議員 ①部活動の現状の課題について伺う。②総合型地域スポーツクラブへ

①部活動の現状の課題について伺う。②総合型地域スポーツクラブへ

①部活動の現状の課題について伺う。②総合型地域スポーツクラブへ

新市民ホール建設について問う

議員 現時点での進捗状況について、建設費や補助金、PFI方式導入など民間活力の活用、市民意見の聴取を含めて、伺う。市長 市議会からの意見もあり、改めて市民意見の聴取に取り組むべきと認識し、検討項目やスケジュール等について見直しを進めている。このため、具体的な事業費の算出は行っていない。また、事業手法についても、見直し、検討を行う中で、最適な手法を選択していく。市民意見の聴取等についても、全体計画の中で検討しており、対象や方法、時期等については決定していない。市の施設については市議会に適宜報告し、意見を伺いながら、慎重に検討すべきものと捉えている。

現時点での進捗状況について、建設費や補助金、PFI方式導入など民間活力の活用、市民意見の聴取を含めて、伺う。市長 市議会からの意見もあり、改めて市民意見の聴取に取り組むべきと認識し、検討項目やスケジュール等について見直しを進めている。このため、具体的な事業費の算出は行っていない。また、事業手法についても、見直し、検討を行う中で、最適な手法を選択していく。市民意見の聴取等についても、全体計画の中で検討しており、対象や方法、時期等については決定していない。市の施設については市議会に適宜報告し、意見を伺いながら、慎重に検討すべきものと捉えている。

幼児教育・保育の無償化が地域に与える影響について問う

結城 守夫議員 (公明)

議員 ①無償化の概要等を伺う。
 ②待機児童数の最新状況及び対策等と無償化による影響を伺う。
 ③保育の質や安全性の低下を防止するための都の「指導監督基準」を満たさない認可外保育施設等の設置の可否の基準を定める条例の制定を検討しては。
 市長 ①10月より保育園、幼稚園の3歳から5歳の全て、0歳から2歳の非課税世帯の子どもの

明星大学青梅キャンパスの今後について問う

片谷 洋夫 議員 (国民)

議員 ①明星大学から報告を受けた青梅キャンパスの教育活動等への活用や外部への貸し出し等の利用計画の期間は、本年度までだが、今後の活用、明星大学との協議状況を伺う。
 ②東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機とした都立のスポーツ拠点整備の要望について東京都との協議状況を伺う。
 ③市長の認識、今後の活用に向けての取り組みを伺う。
 市長 ①明星大学の関係者と職

の利用料を無償とする。ただし、幼稚園については補助の月額上限額を、2万5700円とする。
 ④4月現在の待機児童は21人で、前年4月より13人の減少。対策として、東部地域に新たな認可保育園2園を開設する予定であり、市に「保育対策検討委員会」を設置し、待機児童や保育園定員割れ対策を検討していく。また、無償化による影響については、保育希望者が増えることにより、認可外保育施設等への新規参入が推測され、保育等の質や安全性の低下が懸念される。
 ③条例制定は、都や他市との情報交換を行う中で検討していく。

議員 ①青梅市の非正規職員の任用形態等の状況と非正規職員が職員全体に占める割合を伺う。
 ②会計年度任用職員等への移行が面談し、状況を確認しているが、新たな活用計画については検討していないとのことであった。検討に当たっては、現在の施設利用者への配慮もお願いしている。
 ②引き続き要望しているが、東京都から具体的な回答はなく、協議は進展していない。
 ③青梅キャンパスは有用な地域資源だと認識している。引き続き明星学苑などによる今後の検討状況等の把握に努めるとともに、今後とも青梅キャンパスが本市のまちづくりに資する利用方法となるよう要望していく。

議員 ①青梅市の防災士育成の取り組みについて伺う。
 ②防災士へ期待する役割、今後の考えを伺う。

の予定を伺う。また、本市において臨時職員の再度の任用の際に設定していた「空白期間」を今後どのように取り扱うのか。
 ③会計年度任用職員の職務上の権利・義務の課題について伺う。
 市長 ①30年度の非正規職員の任用形態は、特別職非常勤職員及び臨時的任用の一般事務職員等の計458人であり、全体に占める割合は39.3%である。
 ②来年4月より臨時職員の大部分を短時間勤務の会計年度任用職員として整理する予定である。また、「空白期間」は設置しない取り扱いに見直す予定である。
 ③期末手当等の支給、社会保険の加入及び休暇等の取得の権利を得るが、服務基準に従う義務が生じ、懲戒処分の対象となる。

議員 ①東京都の防犯カメラ設置補助事業の概要について伺う。
 ②市は従来、青梅駅、東青梅駅、市民の安全のための防犯カメラ整備の推進について伺う。
 議員 ①東京都の防犯カメラ設置補助事業の概要について伺う。
 ②市は従来、青梅駅、東青梅駅、市民の安全のための防犯カメラ整備の推進について伺う。
 議員 ①東京都の防犯カメラ設置補助事業の概要について伺う。
 ②市は従来、青梅駅、東青梅駅、市民の安全のための防犯カメラ整備の推進について伺う。

③防災士の資格取得後の研修や実践的訓練について伺う。
 市長 ①26年度から、各地区の防災対策委員会に資格取得費用を交付し、地域の防災リーダーとして、防災士の育成を図っている。30年度末現在、43人となっている。
 ②自主防災組織の中で、継続して専門的に防災活動を推進し、地域防災力の強化と地域防災活動の活性化に取り組んでいただくことを期待している。引き続き、各地区における育成状況や活動状況等を踏まえ、自主防災組織の意見を聞きながら、防災士の育成を図っていききたい。
 ③救出救助訓練等、実践的な内容の防災リーダー講習会を毎年実施している。本年度は、情報交換会の開催を計画している。今後も防災士の活動がさらに充実、発展するよう支援していく。

議員 ①青梅市の防災士育成の取り組みについて伺う。
 ②防災士へ期待する役割、今後の考えを伺う。

安全で快適に暮らせるまちについて問う

野島 資雄 議員 (公明)

議員 ①大門川周辺および今井地区の浸水対策等の計画を伺う。
 ②防災教育の推進について伺う。
 ③子どもたちを交通事故から守るための取り組みを伺う。
 ④高齢者の交通事故、免許証の自主返納について伺う。
 ⑤消費者保護の観点から、詐欺被害への対策について伺う。
 ⑥児童虐待の根絶について市の取り組み、決意を伺う。
 市長 ①大門川は拡幅改修工事、今井地区は調節池整備に向け準備を進めていく。

コミュニティバス等の運行で、公共交通の充実を

藤野 ひろえ 議員 (共産)

議員 ①通院も買い物も不便との声が多い現状をどう受け止め、対応しているか。
 ②公共交通基本計画の進捗よく、評価は。市民へ公表すべきでは。
 ③デマンド型交通の検討状況は。
 ④特に総合病院等、公共施設を結ぶ交通の改善が必要では。
 ⑤公共交通の改善を市長は公約どおり進めてほしいがどうか。
 市長 ①多額の公共負担を行い、新たな財政負担が生じること等からコミュニティバスの導入は

③安全環境の確保のため、保育所等と協議しながら、危険個所の調査を行っていく。
 ④「ブレーキとアクセルの踏み間違い」による事故が発生するなど、高齢者の交通事故対策は、大きな課題である。青梅警察署と連携し、免許証の自主返納の啓発にも努めていく。
 ⑤関係機関と連携し周知、啓発を行うとともに、消費者相談室の相談体制の充実を図っていく。
 ⑥関係機関との情報交換や子ども家庭支援センターの体制強化を図っている。児童相談所や警察等の関係機関と連携を密にし、子どもたちの命を守るため、全力で取り組んでいく。
 教育長 ②地域の実態に即した、防災教育を進めていく必要があると認識している。学校への指導や助言を実施していく。

議員 ①女性管理職が少ない現状をどう改善していくか。
 ②これから公共交通協議会で評価を行っていく。公表についても協議会で協議していく。
 ③武蔵村山市等への現地視察等や、タクシー事業者との意見交換等、情報収集に努めている。今年度は、住民の意向を把握する取り組みを行う予定である。
 ④既存のバス路線の維持に努めることで対応していく。
 ⑤広く情報収集を行い、公共交通協議会で協議しながら、市民ニーズを捉えた施策を推進していきたいと考えている。

議員 ①女性管理職が少ない現状をどう改善していくか。
 ②これから公共交通協議会で評価を行っていく。公表についても協議会で協議していく。
 ③武蔵村山市等への現地視察等や、タクシー事業者との意見交換等、情報収集に努めている。今年度は、住民の意向を把握する取り組みを行う予定である。
 ④既存のバス路線の維持に努めることで対応していく。
 ⑤広く情報収集を行い、公共交通協議会で協議しながら、市民ニーズを捉えた施策を推進していきたいと考えている。

議員 ①入浴施設廃止後の利用状況の変化について伺う。また、高齢者温泉保養施設利用助成事業拡充の効果はどうか。
 ②自治会館等を地域の居場所と

女性活躍社会の推進について問う

野島 資雄 議員 (公明)

議員 ①気運醸成について伺う。
 ②ホストタウンとしての取り組みを伺う。
 ③キャンプ誘致について伺う。
 ④市長の決意を伺う。

議員 ①女性管理職が少ない現状をどう改善していくか。
 ②これから公共交通協議会で評価を行っていく。公表についても協議会で協議していく。
 ③武蔵村山市等への現地視察等や、タクシー事業者との意見交換等、情報収集に努めている。今年度は、住民の意向を把握する取り組みを行う予定である。
 ④既存のバス路線の維持に努めることで対応していく。
 ⑤広く情報収集を行い、公共交通協議会で協議しながら、市民ニーズを捉えた施策を推進していきたいと考えている。

議員 ①女性管理職が少ない現状をどう改善していくか。
 ②これから公共交通協議会で評価を行っていく。公表についても協議会で協議していく。
 ③武蔵村山市等への現地視察等や、タクシー事業者との意見交換等、情報収集に努めている。今年度は、住民の意向を把握する取り組みを行う予定である。
 ④既存のバス路線の維持に努めることで対応していく。
 ⑤広く情報収集を行い、公共交通協議会で協議しながら、市民ニーズを捉えた施策を推進していきたいと考えている。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について問う

野島 資雄 議員 (公明)

議員 ①気運醸成について伺う。
 ②ホストタウンとしての取り組みを伺う。
 ③キャンプ誘致について伺う。
 ④市長の決意を伺う。

浜中市政4年間について問う

小山 進 議員 (自民)

議員 ①市長就任以来の約4年間を振り返り、取り組んできた施策を伺う。
 ②積み残した施策もあると思うが、残された任期中、市政運営へどう取り組んでいくのか。
 ③2期目の市長選挙に出馬する意思表明と理解してよろしいか。
 市長 ①市民の負託に応えるべく、私の公約である「活力ある青梅」の実現を目指し、全身全霊で市政運営に取り組んできた。主な施策としては、梅の里再生事業、圏央道青梅インターチェ

市長 ①ラグビーワールドカップのパブリックビューイング等を開催する。
 ②今年度はドイツの伝統的なイベントを再現する「カーニバルin青梅」の開催を予定している。
 ③オーストラリア等の海外のナショナルチームに視察していただいている。実施決定にはいたっていないが、今後も青梅市カヌー協会等の関係団体と情報共有を図り、連携を密にし、キャンプの誘致活動を進めていく。
 ④後世へのレガシーとして引き継がれる大会になるよう、私がリーダーシップをとり精いっぱい努める決意である。

議員 ①気運醸成について伺う。
 ②ホストタウンとしての取り組みを伺う。
 ③キャンプ誘致について伺う。
 ④市長の決意を伺う。

議員 ①気運醸成について伺う。
 ②ホストタウンとしての取り組みを伺う。
 ③キャンプ誘致について伺う。
 ④市長の決意を伺う。

議員 ①気運醸成について伺う。
 ②ホストタウンとしての取り組みを伺う。
 ③キャンプ誘致について伺う。
 ④市長の決意を伺う。

審議された議案と議決結果

賛否が分かれた議案

[○…賛成、×…反対]

Table with columns for district, proposal number, title, decision result, and member votes (賛成/反対).

※会派の表示は次のとおりです。[自民…自民クラブ(無所属8人、自民党3人)、公明…公明党(5人)、市フ…市民フォーラム青梅(無所属2人、国民民主党1人)、共産…日本共産党青梅市議団(3人)、みどり…みどりのオンブズマン(1人)、立憲…立憲民主党(1人)]

全会一致で可決された議案

Table with columns for district, proposal number, title, and decision result.



東青梅1丁目地内諸事業用地

東青梅1丁目地内諸事業用地等特別委員会... 委員長 結城守夫... 副委員長 片谷洋夫... 委員 寺島和成...

総合病院建替特別委員会... 委員長 山下盛俊... 副委員長 山田敏夫... 委員 山田敏夫...

特別委員会の設置... 6月定例会最終日の本会議において設置に関する動議が審議され、全員の賛成により二つの特別委員会が設置されました。

東青梅1丁目地内諸事業用地... ※意見書の全文はホームページでご覧になれます。

東青梅1丁目地内諸事業用地... 国土交通大臣、厚生労働大臣、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、

精神障がい者に交通運賃割引制度の適用を求める意見書... 国は、身体障がい、知的障がい及び精神障がいによる格差是正を基本方針として、

意見書... 福祉文教委員会提出による意見書案が6月14日の本会議で可決されました。

令和元年市議会定例会9月定例議会会議予定表. Columns: 月日(曜日), 時間, 会議, 備考.

決議... 議員提出による決議案が6月14日の本会議で可決されました。



議員研修会を行いました... 6月13日に全国都道府県議会議長会議制度研究会ドバイザの野村稔氏を講師に迎え、「地方議会の運営」と題し、議員研修会が行われました。



政治家、有権者の方々へ... 贈らない、求めない、受け取らない... 政治家が、選挙区内の人にお金や物を贈ることは法律で禁止されています。